

令和元年度 精神保健福祉センター 事業計画（重点事業）

☆新規事業

○ ひきこもり対策推進事業

【取組方針】

ひきこもりの問題に悩む方が地域で孤立することなく、早期に適切な支援につながり、回復・社会参加できるよう、ひきこもり専門相談や家族教室を実施する。また、ひきこもり支援機関との連携を円滑に行い、地域における支援体制の構築やひきこもりの理解促進に向けた取り組みを行う。

【主な事業】

- ・ 専門相談 電話相談 毎週火・木曜 面接相談 月1回
- ・ 家族教室 前期・後期 各定員15名 1クール5回
- ・ 家族交流会 年2回
- ・ 市民講演会 10月20日(日)「8050問題を考える～家族や社会ができること～」
講師：フリージャーナリスト 池上 正樹氏 場所：アミカスホール
- ・ 支援者研修会 年2回
- ・ 成人期ひきこもり地域支援センター（よかよかルーム）事業

☆ひきこもりサポート事業 ゲーム依存等に対応したひきこもり支援

☆民生委員・児童委員を対象にしたアンケート調査 8月に実施し、現在集約中

☆ひきこもり支援ガイドブック作成

○ 依存症対策推進事業

【取組方針】

依存症に悩む方が早期に相談や治療を受け、地域の中で回復・社会復帰できるよう依存症相談や当事者・家族を対象とした教室を実施する。また、関係機関や民間支援団体との連携を円滑に行い、地域における協力体制の構築や依存症の理解促進に向けた取り組みを行う。

【主な事業】

- ・ 専門相談 電話相談 毎週火・木曜 専門医面接相談 月4回
- ・ 薬物依存問題を抱える家族のための教室 前期・後期 各定員10名 1クール5回
- ・ 薬物依存症回復支援プログラム 月2回
- ・ アルコール家族教室 前期・後期 各定員10名 1クール5回
- ・ 市民講演会 10月26日(土)「クレプトマニア（窃盗癖）の理解と治療」
講師：太宰府病院 精神科医師 佐藤 伸一郎氏 場所：あいれふ講堂
- ・ 支援者連携会議（年2回）
- ・ 民間支援団体への支援

☆ギャンブル等依存症啓発キャンペーン 5月14日～20日

○ 自殺対策事業

【取組方針】

福岡市自殺対策総合計画に基づき、自殺対策協議会の構成メンバーと連携して、3つの重点取り組み施策に取り組む。①様々な分野におけるゲートキーパーの養成と支援 ②自殺未遂者支援、自死遺族支援の強化 ③若年層、児童・生徒への自殺予防に資する教育の推進

【主な事業】

- ・ 専門相談 電話相談、面接相談 月曜日～金曜日
- ・ ところと法律の相談 年2回（9月、3月）
- ・ ゲートキーパー養成研修 専門職、教職員、一般市民、その他 年間1,000名を目標
- ・ 市民フォーラム 9月13日（金）「産前産後のメンタルヘルス」
講師：メンタルクリニックあいりす院長 吉田 敬子氏他 場所：あいれふホール
- ・ うつ病市民啓発講演会 3月実施予定
- ・ うつ病家族教室 年2回
- ・ 自殺未遂者支援事業 救急病院スタッフを対象とした職員研修
- ・ 自死遺族法律相談（月1回）、リメンバー福岡自死遺族の集い（奇数月に開催）

○ 相談支援事業

【取組方針】

平成27年度から専門相談に特化し、アルコール・薬物・ギャンブルなどの依存症、ひきこもり、発達障がい、性同一性障がいの専門相談、及びアルコール・薬物・ギャンブルなどの依存症、ひきこもりの専門医師による面接相談を行っている。

【主な事業】

- ・ 専門相談 電話相談 毎週火・木曜、第1・第3水曜 面接相談 月5回
- ☆ギャンブル依存についての専門相談を開始

○ 精神障がい者支援構築推進事業

精神障がいに対応した地域包括ケアシステムの構築に向け、包括ケアシステムの構築状況の実態把握、職員研修やピアサポートの活用に向けた取り組み、理解促進に向けた出前講座を実施する。